

商品中古自動車証明申請要領

※何年も同じ車を申請される一部の方は、使用目的と判断し商品中古車として認定できませんのでご注意ください。

(記載例)

- ①販売店に設定されたコード番号を記入して下さい。(第1回目の申込時は記入不要)
- ②申請年月日を記入して下さい。
- ③当該車両を商品中古自動車として所有する車両名義人を記入して下さい。
- ④申請者が所有する古物商許可証の番号を記入して下さい。

様式-1-(1)

商品中古自動車証明申請書

(コード番号 _____)

一般財団法人日本自動車査定協会 年 月 日
岡山県 支所長殿

申請者住所

申請者名

代表者名 (電話番号)

古物商許可番号 第 _____ 号

商品中古自動車確認証明業務実施要領に基づき下記の自動車
が商品中古自動車であることを証明を申請します。
なお、下記の自動車の商品自動車であること及び記載事項に
相違ないこと並びに現地調査が行われる場合には協力するこ
とを確約致します。

- ⑤申請ごとに1から追番とする。1枚に書き切れない場合は、2枚目に続けて記入して下さい。
- ⑥商品中古自動車の登録番号を記入して下さい。運輸支局又は検査登録事務所(例・品川、練馬)ごとにまとめて記入して下さい。
- ⑦自動車検査証の登録年月日を記入して下さい。
- ⑧当該車両の車台番号下4ケタを記入して下さい。
- ⑨検査証記載の車名、又は通称名を記入して下さい。
- ⑩当該車両の4月1日現在における展示場(置場等)を記入して下さい。

No.	登録番号	登録年月日	車台番号 <small>下4ケタのみを記入下さい</small>	車名又は ペットネーム	展示場名 (4月1日現在)	調査 月日	結果
1	岡山 301 は ○○○	○○○	○○○	トヨタ プリウス	○○センター	・	現 帳
2	岡山 500 や ○○○	○○○	○○○	ホンダ フィット	△△営業所	・	現 帳
3	倉敷 334 め ○○○	○○○	○○○	ニッサン セレナ	□□センター	・	現 帳
			以下余白			・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳
						・	現 帳

※明細記入欄の最後に「以下余白」と記入し、右上より斜線を引いて下さい。

注) 記入時に訂正を要する場合は
= (二重線) にて削除して
下さい。
※訂正印は押さないで下さい。

上記は、商品中古自動車確認証明業務実施要領に 住 所
定める商品中古自動車であることを証明する
この欄は記入しないで下さい。
代表者名